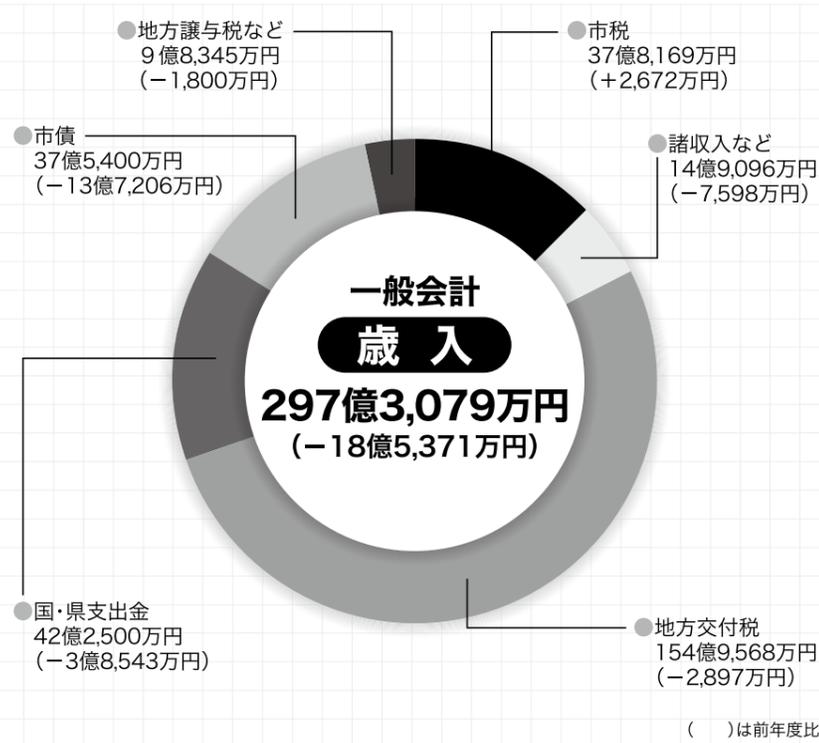


一般会計の歳入と歳出

歳入



市税は、固定資産税が減収となるものの、市民税が年少扶養控除の廃止などにより増加する見込みです。

国・県支出金は、保育所移転改築、東城自治振興センターの整備、「道の駅たかの」の整備などの大規模事業の完了や平成22年7月発生の災害復旧事業の終了などにより減額となりました。

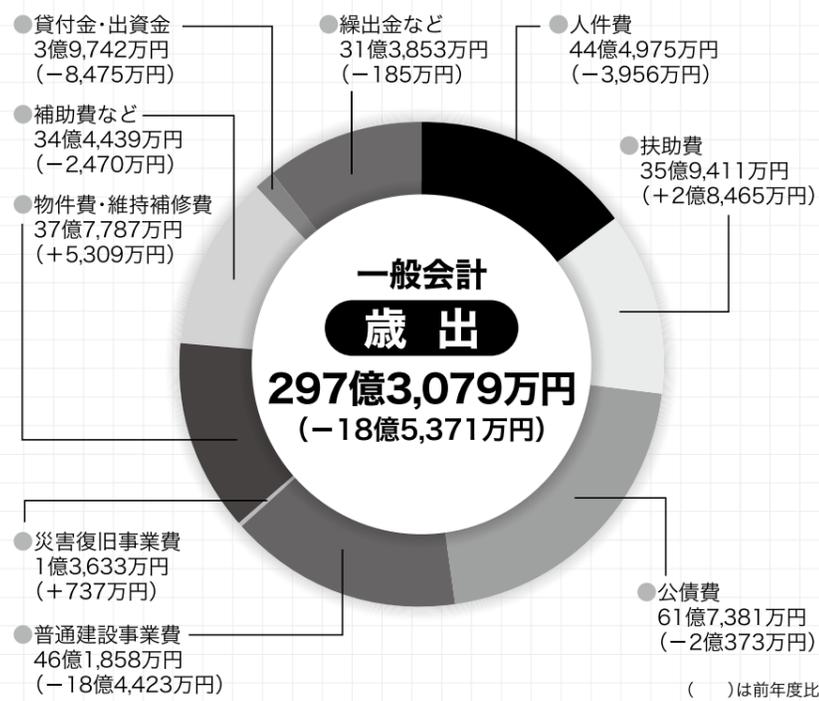
市債も同様に、大規模事業の完了などにより減額となる見込みです。

諸収入などは、市有林や公有林売払収入の減などにより減額となっています。

【用語説明】

- 地方交付税
所得税、法人税、消費税などの国税収入の一部を国が自治体へ交付します。
- 市債
公共施設整備などのための借入金です。主にハード事業のためです。
- 諸収入など
保育料、市営住宅使用料、貸付金の返還金、貯金に当たる基金からの繰入金などです。

歳出



人件費は、職員の新規採用・退職による異動や退職手当組合への負担金の減により減額となっています。

維持補修費は、環境衛生施設や市民住宅の大規模修繕などにより増額となりました。

普通建設事業費は、保育所移転改築、東城自治振興センターの整備、「道の駅たかの」の整備などの大規模事業の完了したことによって減少しました。

【用語説明】

- 物件費
賃金、旅費、消耗品費、通信運搬費などです。
- 普通建設事業費
道路、学校、各種公共施設の建設費などです。
- 補助費
各種団体などへの補助金、負担金です。

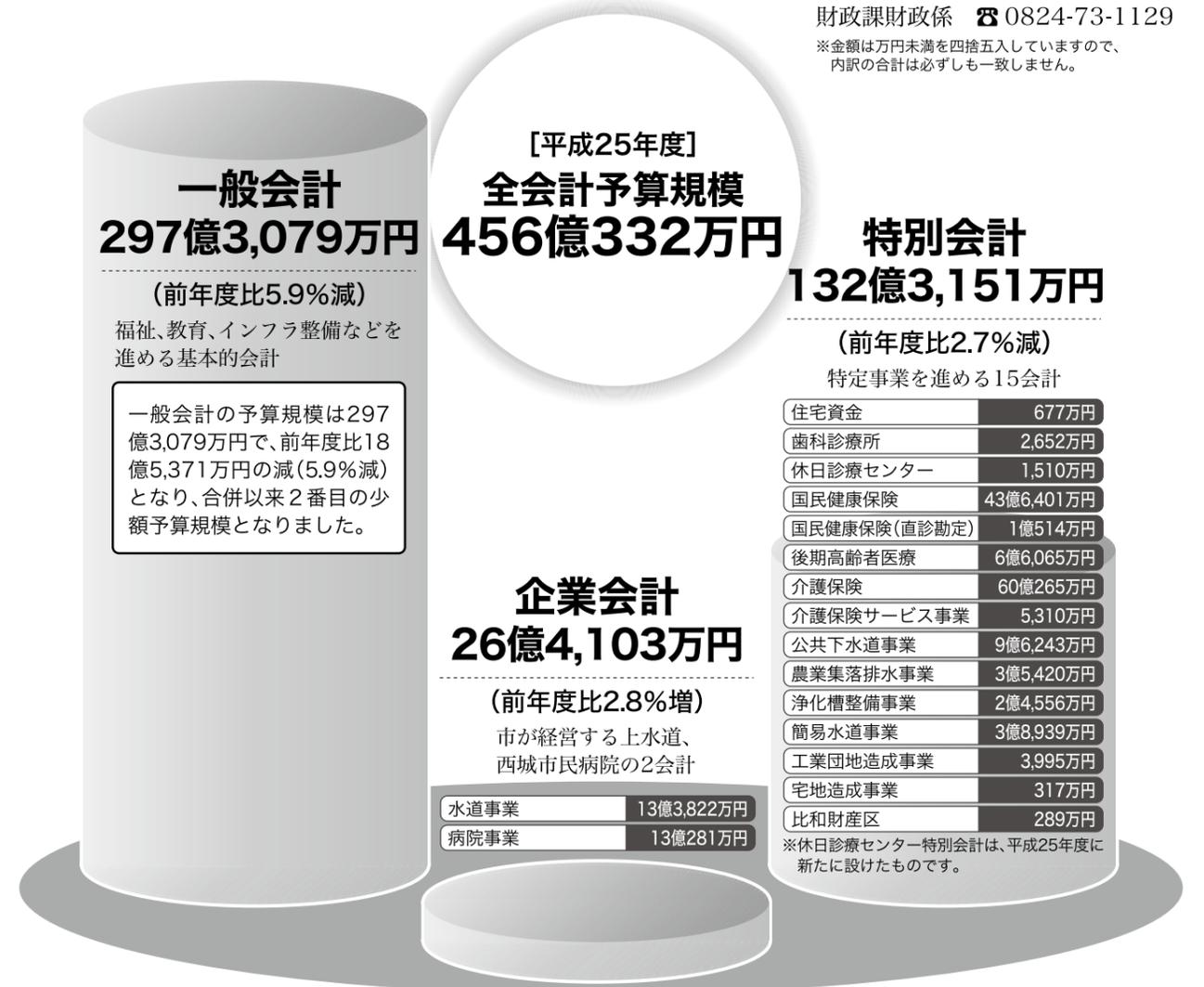
平成25年度 予算をお知らせします!

夢と活力ある美しいふるさとを創造します

市の1年間のお金の使い方をまとめた平成25年度予算が決定しました。厳しい財政状況の中、市民の皆さんの安全・安心を確保するため、市民生活に直結する「福祉・医療・健康づくり」、子どもたちの「教育環境の充実」などを基本として予算編成を行いました。

財政課財政係 ☎ 0824-73-1129

※金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。



平成25年度一般会計当初予算の修正可決について

平成25年度当初予算案は、3月8日に「情報格差是正事業」および「防災対策事業」にかかる予算を減額修正の上、可決されました。

一般会計の予算規模は4億5,523万5千円減額の297億3,078万7千円となりました。

予算規模

修正内容

会計	当初予算案	修正後予算額
一般会計	301億8,602万2千円	297億3,078万7千円 (-4億5,523万5千円)

事業名	事業費(予算額)	
	修正前	修正後
【情報格差是正事業】 超高速情報通信網整備事業	3億2,241万5千円	0千円 全額を減額修正
【防災対策事業】 防災行政無線施設整備事業	1億3,282万円	0千円 全額を減額修正

環境・基盤・定住

都市環境の整備

27億772万円

- 橋梁長寿命化修繕工事
- 生活道整備補助金
- 土地区画整理事業
- 生活交通路線確保事業

など、快適で便利な生活空間づくりを進めます。

生活の安全確保

8,461万円

- 防犯カメラの設置
- LED防犯灯設置補助金
- 消費生活センター相談業務
- 非常備消防施設の整備

など、生活安全の環境整備と犯罪防止の地域づくりを進めます。

保健・福祉・医療

高齢者の自立支援

1億3,694万円

- 老人クラブ活動助成事業
- ひとり暮らし高齢者等巡回相談員事業
- デイホーム活動の支援
- 地域密着型介護サービス施設整備助成

など、住み慣れた地域で生きがいをもって日常生活が送れる環境づくりを進めます。

医療の充実

6億939万円

- 休日診療センターの運営
- 婦人科外来の維持、救急勤務医の確保支援
- 小児救急医療支援事業
- 医療従事者育成奨学金貸付事業

など、安心感をもって生活できる地域医療体制の確保・充実を図ります。

教育・文化

新しい時代の学校教育の創造

16億2,019万円

- 複式・少人数指導の充実
- 特別支援員の増員
- 小中学校施設の整備
- 外国語教育の充実

など、子どもたちの個性を生かす良好な教育環境の構築を図ります。

スポーツの振興

4,672万円

- レベルアップスポーツ教室
- 幼児スイミング教室
- 各種スポーツ大会の補助

など、健康で活力のある生活を営めるよう「市民ひとり1スポーツ」の実現を目指します。

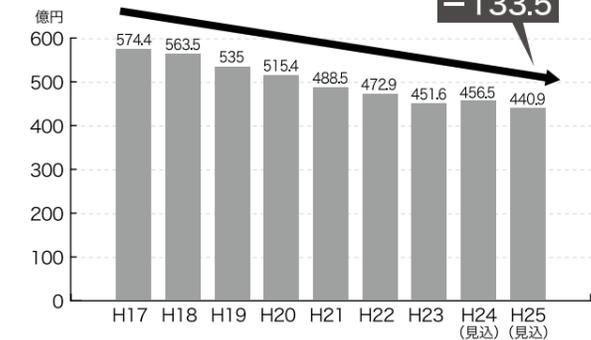
庄原市の市債残高を確認しよう！

市債は、主に道路や公共施設といった長期間使用する設備の建設費用を、将来の世代にわたって分担するために発行します。

グラフは各年度末の市債残高(一般会計)を表しています。平成24年度以降は見込みです。

平成25年度末の市債残高の見込みは440.9億円となっています。平成17年度末の574.4億円から比べると133.5億円の減少となる見込みです。

市債残高の推移(一般会計)



主な施策と概要は次のとおりです。

重点戦略プロジェクト

農業自立振興プロジェクト

1億4,582万円

- 庄原市独自の営農指導力強化事業
- こだわり米産地育成モデル事業
- 農業自立支援プログラム実践事業
- 農業生産法人育成事業
- がんばる農業支援事業
- 新規就農者総合支援事業

など、「農業による定住社会の復活」を目指して、農家所得の向上と地域農業の底上げを図るとともに農業後継者の育成・確保する事業に取り組みます。

感動！観光振興プロジェクト

5,474万円

- 庄原市観光振興プロジェクト策定協議
- 庄原市観光振興総合事業委託
- 比婆道後帝釈国定公園制定50周年記念事業負担金
- 「君のいる町」×「庄原市」コラボ事業
- 観光スポット案内アプリ入力タブレット

など、地域資源を活用した観光をプロデュースして、地域活性化や着地型観光の推進と定着を図るとともに、市民が主役の「儲ける観光」の仕組みづくりを行い、観光消費額の拡大を図ります。

待っとるよ！庄原定住プロジェクト

4,923万円

- 交流・体験・情報発信事業
- Uターン定住者起業支援補助金
- 住宅取得・改修支援補助金
- 自治振興区定住促進活動補助金

など、人口流出を防止する支援策や田舎暮らしの魅力を実践し、PRし長期的な効果を狙う交流事業を実施して、定住を促進します。

自治・協働

協働のまちづくり

4億4,859万円

- 東城自治振興センターの運営
- 自治振興区振興交付金
- 地域マネージャー活用事業交付金
- 地域リーダーの育成

など、市民と行政が協働して地域を支える仕組みづくりを進めます。

産業・交流

農林水産業の振興

11億4,844万円

- 農業参入企業支援事業補助金
- 農地集積加速化支援事業補助金
- 家畜の防疫対策
- 有害鳥獣の防除対策

など、あらゆる資源と地域力を生かした儲かる農業の構築を図ります。

商工業の活性化

2億5,148万円

- 企業立地助成金
- 中小企業の振興対策
- まちなか活性化補助金
- 最寄り買い店舗改装支援補助金

など、市街地の賑わいと地域商業の再生促進を図ります。

浄化槽の法定検査は必ず受けましょう 平成25年度は「効率化検査」の年です

下水道課管理係 ☎0824-731175

浄化槽を使用している方は、適正な維持管理のため、定期的な保守点検や清掃を行い、法定検査を受けることが必要です。

法定検査は毎年1回の受検が義務付けられています。10人槽以下の場合5年間で効率化検査が4回、ガイドライン検査が1回実施されています。本年度は効率化検査の年に当たりますので、必ず検査を受けてください。

効率化検査機関
社団法人広島県浄化槽維持管理協会
効率化検査料(10人槽以下の場合)
単独・合併浄化槽いずれも5000円

井戸水など(上水道以外の水)をご使用の皆さんへ

下水道・農業集落排水・市町村設置型浄化槽をご利用の方で、井戸水など(上水道以外の水)を使用している方は、次の変更があった場合には届出が必要です。
使用料の計算方法が変わりますので、速やかに届出ください。

使用する水の種類が変わったとき	例)・上水道と井戸水の併用から上水道のみに変更した。 ・井戸水のみ使用から、上水道と井戸水の併用になった。
使用人数が変わったとき	例) 転入、転出、出生、死亡、進学など